

## 第30回日本視機能看護学会情報交換会セミナー交流会 報告書



テーマ：「「退院支援を含めた多職種連携と困難事例に対する対応」

日時：2026年1月24日（土）14：00～15：30

講師：永沼加代子先生（医療法人社団済安堂 井上眼科病院 医療ソーシャルワーカー）

ファシリテーター：大音清香名誉理事長（日本視機能看護学会名誉理事長）

参加者：日本視機能看護学会会員（11名）

### （開催趣旨）

退院支援を含めた多職種連携と困難事例に対する対応というテーマについては、情報交換会として継続的な要望があります。特に医療ソーシャルワーカーが不在である医療機関でどのように対応して良いかという点については、各医療機関として課題を抱えておられる声が多く、具体的な事例などについてのご相談を主として、セミナーのみならず、その後の質疑応答や情報交換の場で講師の永沼先生に御教授頂く事ができる場として、セミナー交流会として再度企画させて頂きました。

### （報告）

セミナーでは、1. 近年の動向～新たな地域医療構想～2. 地域包括ケア 3. 社会の要請に応える仕組みとしての連携という点についてご講演頂き、今後社会福祉制度がどのように変化していくのか、その中の課題についてご教授頂き、眼科医療の中でもそういった制度についてはきちんと把握していく必要がある事を実感いたしました。

情報交換会では、前回のセミナー交流会で参考となった、訪問看護の活用事例の報告と課題について共有することができ、院内での医療連携としてどのように多職種で協力していくかという点についても、ご教授いただきました。診療報酬制度の実際を医事課と協力する事で、決してボランティアではなく、患者支援に対する院内での役割に意味を持つことができる事で継続的な支援ができるという事をあらためて認識することができました。今後は会員の皆様にご協力いただきながら、会員ページで情報交換会の中で得た具体的なワンポイントアドバイスなどを作製しながら、ステップアップに努めていきたいと考えております。